ドクターコンディショニング利用規約

第1条(目的・適用範囲)

1. 本規約は、有限会社 In the clinic(以下「本部」といいます。)が運営する「Dr.CONDITIONING」(以下「クラブ」といいます。)および関連オンラインサービス(以下「オンラインサービス」と総称します)の利用条件を定めるものです。
2. 本規約は、会員・非会員・体験利用者・チケット購入者等、クラブを利用するすべての者(以下「利用者」といいます。)に適用されます。
3. 本規約と個別規則・キャンペーン規約・プライバシーポリシー等(以下「個別規程」といいます。)が矛盾抵触する場合、当該サービスに関する個別規程が優先します。

第2条(定義)

- (1)「会員」: 所定手続を経て会員資格の承認を受けた者
- (2)「非会員」: 会員資格を有せず一部クラス・体験等を利用する者
- (3)「チケット等」: クラス受講に利用できる回数券・権利
- (4)「会員登録」: 会員資格付与に先立つ登録行為(登録のみで会員資格は発生しない)
- (5)「所属クラブ」: 会員登録を行った店舗
- (6)「オンラインページ」: 予約・購入が可能な Web/アプリ
- (7)「クラス」: クラブで実施されるピラティス等プログラム
- (8)「本規約等」: 本規約・個別規程・施設管理規則等の総称

第3条(利用資格・拒否事由)

1. 利用者は本規約等に同意し、自己責任でクラブを利用します。
2. 以下の各号に該当する場合、クラブは入会・利用を拒否または停止できます。
 - (1) 虚偽の申告、本人確認不能、料金滞納
 - (2) 医師の診断等により運動参加が不適切と判断される場合
 - (3) 感染症その他、他者の安全・衛生に重大な影響を及ぼすおそれ
 - (4) 過去の強制退会・重大な規約違反
 - (5) 学校・所属団体の規則により入会が禁止されている場合
 - (6) その他、合理的な理由により不適切とクラブが判断した場合
3. クラブは、資格確認のため資料提出を求めることができ、提出されるまで利用を保留できます。
4. 資格喪失時は、会員は速やかに届け出て第15条の退会手続を行うものとします。

第4条(会員登録・未成年者)

1. 利用に際して会員登録が必要です(クラブが不要と認める場合を除く)。
2. 未成年者は親権者の同意書を要します。クラブは必要に応じて電話等で同意確認を行います。
3. 会員資格・利用権は譲渡・貸与・名義変更・転売できません。

第5条(会員情報の変更・通知)

1. 会員情報の変更は速やかにオンラインページまたは店舗で届出てください。
2. 本部・クラブからの通知は、掲示、Web、アプリ通知、電子メール、SMS 等により行い、発信時点または掲示時点で効力を生じます。
3. 連絡不能等により会員が不利益を被っても、クラブに故意・重過失がない限り責任を負いません。

第6条(会員資格の取得)

1. 所定の入会手続き完了およびクラブの承諾時に会員資格が発生します。
2. 入会金は 11,000 円(税込)、事務手数料 3,300 円(税込)とします。
3. キャンペーン入会の場合、別途条件が付されることがあり、当該条件が優先します。

第7条(月額会費・支払)

1. 会員はクラブ所定の月額会費を支払います(現行料金:別紙料金表)。
2. 支払方法はクラブ指定とし、クレジットカードの場合は前月 21 日に当月分を請求します(引落日はカード会社により異なる)。
3. 会費は利用の有無にかかわらず発生し、日割・返金は行いません(第8条・第14条・第15条に定める場合を除く)。
4. チケット等は会員本人のみ利用可能で、譲渡・貸与・名義変更不可。

第8条(入会月の会費)

1. 1～15 日入会: 当月会費全額・契約回数全付与。
2. 16 日～月末入会: 当月会費半額・回数半分付与。
3. 通い放題プランは入会日起算の日割計算とします(端数処理は切上げ)。

第9条(チケット等の解約・返金)

1. 未使用に限り、購入日から 3 営業日以内に書面(署名・日付)で申し出た場合、解約可。
2. 返金はクラブ所定の方法で 90 日以内に行います(クレジット決済はカード会社処理に依存)。
3. 法令(特定商取引法等)による中途解約・返金規定が適用される場合は、当該法令が優先します。

第10条(予約・キャンセル・無断欠席)

1. クラス参加は事前予約制です。
2. 受講可能数・同時予約数・対象クラス等に制限を設ける場合があります。
3. キャンセル期限経過後は、1 回分消化。
4. 無断欠席はキャンセル期限後と同様の扱いとします。
5. 度重なる無断欠席・直前キャンセルがある場合、予約制限や利用停止を行うことがあります。

第11条(営業日・営業時間・休業)

1. 営業日・時間・受付時間はクラブが定め、Web 等で公表します。

2. 災害・気象・感染症拡大・法令・施設改修・点検・ビル休館・不可抗力その他合理的理由により、全部または一部の営業を変更・休止できます。原則、会費・チケットの返金はありません(長期休止等、個別規程がある場合を除く)。
3. 緊急時は事後告知となる場合があります。

第 12 条(禁止行為)

以下の行為を禁止します。

- (1) 本規約等違反、虚偽申告、他人への成りすまし
- (2) 許可なく器具に触れる、ルールに反する利用
- (3) 器具を損傷し得る衣服(リベット付ジーンズ等)、不衛生・露出過多の服装、裸足利用(クラブが認める場合を除く)
- (4) 危険物・異臭物・動物等の持込(補助犬等は法令に従う)
- (5) 飲酒、薬物使用、指定場所以外での飲食
- (6) 物販・勧誘・政治活動・無許可アンケート・署名活動等
- (7) 暴言・暴力・威嚇・ストーキング・他者妨害・営業妨害
- (8) 名誉毀損、信用毀損、SNS 等での過度な誹謗中傷
- (9) 体調不良・医師制限を秘匿しての参加
- (10) その他、合理的な理由により不適切とクラブが判断する行為

第 13 条(入館禁止・退館命令・一時停止)

以下の場合、入館拒否・退館命令・一時利用停止・予約取消を行うことがあります。

- (1) 医師により運動不適と判断、またはクラブが危険と判断する場合
- (2) 妊娠中で医師の許可およびクラブの承認がない場合
- (3) 感染症等で他者への危険がある場合
- (4) 酒気帯び・薬物使用、料金滞納、禁止行為違反
- (5) クラブの安全・秩序維持上、合理的に必要と認められる場合

これにより生じた損害について、クラブに故意・重過失がない限り賠償しません。

第 14 条(休会)

1. 所定の休会届提出により、月単位で休会可。
2. 申請期限:休会希望月の前月 10 日まで(11 日以降申請は翌々月 1 日開始)。
3. 休会費:月額 1,650 円(税込)。
4. 休会中は会費返金・チケット有効期限延長なし。失効分の返金はありません。
5. 期間満了後は自動復帰(復帰月から通常会費を請求)。

第 15 条(退会)

1. 退会希望月の 10 日までに退会届で当月末退会、11 日以降は翌月末退会。
2. 未払いがある場合は完納が必要。

3. 残チケット・会費の返金なし。
4. キャンペーン入会の解約条件:別途定めに従う。早期解約料が発生する場合(30,000円(税込))があります。
5. 法令上の中途解約・返金に関する規定が適用される場合は、当該法令が優先します。

第16条(強制退会)

1. 次の各号に該当する場合、強制退会とします。
 - (1) 資格要件を欠く・喪失
 - (2) 禁止行為の反復または重大違反
 - (3) 入館禁止・退館命令の反復
 - (4) 料金の滞納
2. 保有チケット等の扱いは返金なしとし、違約金・損害賠償を請求できるものとします(法令に反しない範囲で)。

第17条(利用権の喪失)

利用者が死亡(法人は解散)したとき、またはクラブが閉鎖したときは、利用権を当然に喪失します。

第18条(クラブの閉鎖・運営変更)

1. 営業上・事業上その他やむを得ない事由により、クラブを閉鎖・統廃合・運営方法変更することがあります。原則3か月以上前に告知します(不可抗力時は短縮可)。
2. 既払金の特別補償・返金は原則行いません(長期休止等の個別規程がある場合を除く)。

第19条(知的財産)

クラブの商号・ロゴ・教材・プログラム・サイト等に関する一切の知的財産権は本部または正当な権利者に帰属し、無断使用を禁じます。

第20条(個人情報・撮影・肖像)

1. 個人情報はプライバシーポリシーに従い適切に取扱います。
2. 施設内での防犯・安全管理のための録画録音を行う場合があります。
3. 広報・マーケティング目的の写真・動画撮影・利用は、**原則として事前に明示の同意**を得たうえで実施します。不同意の申出があった場合は当該本人が特定されないよう配慮します。
4. 利用者による施設内の撮影・録音は、他者の肖像権・プライバシー保護の観点から、クラブの許可がある場合を除き禁止します。

第21条(反社会的勢力の排除)

1. 利用者は反社会的勢力等に該当せず、将来にわたり関与しないことを表明・保証します。
2. 違反が判明した場合、クラブは催告なく利用契約を解除し、損害賠償を請求できます。

第 22 条(免責・責任制限)

1. 本部・クラブは、法令により免責されない場合を除き、かつ本部・クラブに故意または重大な過失がある場合を除き、利用により利用者に生じた損害について責任を負いません。
2. 賠償額の上限は、当該利用者が直近 1 年間に支払った利用料総額を上限とします(人身傷害に関する消費者契約法等に反しない範囲で)。
3. 天災地変、感染症・公的要請、停電・通信障害、設備故障、不可抗力その他クラブの合理的支配を超える事由による不履行について、クラブは責任を負いません。
4. 利用者間の紛争は当事者間で解決するものとし、クラブに故意・重過失がない限り責任を負いません。

第 23 条(契約譲渡・事業譲渡)

本部がクラブ運営を第三者に承継させる場合、利用者の事前の承諾なく、本規約上の地位・権利義務を譲渡することができます(プライバシーポリシーに従い個人情報も適切に移転)。

第 24 条(分離可能性)

本規約のいずれかの条項が無効・取消しとなっても、他条項の効力には影響しません。無効部分は、法令の許す範囲で当事者の意思に最も近い有効な条項に読み替えます。

第 25 条(準拠法・合意管轄・紛争解決)

1. 本規約は日本法に準拠します。
2. まずは誠実協議により解決に努め、解決しない場合、本部所在地を管轄する裁判所を第一審の専属的合意管轄とします。

第 26 条(規約の変更)

1. 民法第 548 条の 4 所定の要件の下、当社は本規約を変更できます。変更の合理性・必要性・内容・周知方法・影響度を総合考慮し、効力発生日を定め、少なくとも発効の 14 日前までに周知します(軽微な変更は除く)。
2. 変更後に利用があった場合、変更同意したもののみとみなします。

付則: 本規約は[施行日: 2025 年 9 月 7 日]から施行します。料金表・キャンセルポリシー・プライバシーポリシーは別紙。